

■テーマ“Talk about my hometown” シェパトン校の生徒に自分の町を紹介しよう！

■交流の様子



■交流内容

New Horizon2 Presentation2「町紹介」では、今まで学んだ表現を使って自分の住んでいる町について発表をしようという単元である。生徒たちは、モデル文で学んだ方位を表す言い方や、～が有名であると言った表現を使いながら、自分の町の行事や食べ物など、紹介したい物について各自で考え、英文を作成しました。いかにしてわかりやすく伝えるか、コミュニケーションをうまく図ることができるかを考えて交流しました。伝え合う際に、写真や絵を使う、ジェスチャーや表情、話すスピード、間をおくことなどを意識して話すことを目標にしました。シェパトン校の生徒（4名）も、積極的に反応を示し、それぞれの生徒たちに返答や質問をしてくれました。また、残りの時間は、勉強した日本語で自己紹介をしたり、コンゴなど相手の出身国の挨拶を教してもらったりして、コミュニケーションを楽しむことができました。

■紹介した町、事「Furuyu（温泉）」「Saga（佐賀城）」「Saga（お茶）」

「Karatsu（唐津くんち）」「Saga（バルーンフェスタ）」「Saga（佐賀のお菓子）」

■生徒の感想

○前回の交流では、緊張しすぎてスラスラ言えなかったけど、今回はリラックスして話すことができました。唐津くんちの写真を見せて、「Do you know Karatsu Kunchi?」と聞いたとき、「I don't know.」と答えたけど、私の発表で唐津くんちに興味をもってくれたらいいなと思いました。とても楽しい交流でした。次は、もっと質問したいです。

○今回の交流で前回より成長できたと思います。それは、前回より積極的に話すことができたからです。また、発表では、はっきり、ゆっくり相手を意識しながらできて良かったです。次の交流では、先生から言われた質問だけでなく、その時の会話を聞きながら、質問していきたいです。

○今年2回目の交流でした。前回より、積極的に発表できました。私は、佐賀城の紹介をして、シェパトンの人たちが相づちを打ってくれたり、たくさん質問をしてくれたりしたので発表して良かったなという気持ちになりました。私たちが日本語を教えたときに「ありがとうございます」と言ってくれて嬉しかったです。次の交流も楽しみです。